

【News Release】2019年1月15日

InterAqua 事務局

報道関係者各位

水循環のスマート化と次代の水利用を切り拓く Energy & Utility Innovation! 「InterAqua2019 第10回国際水ソリューション総合展」まもなく開催

株式会社 JTB コミュニケーションデザインは、「InterAqua2019 第10回国際水ソリューション総合展」を、1月30日（水）～2月1日（金）の3日間、東京ビッグサイトにて開催します。

10回目を迎える本展の開催テーマとして、「水循環のスマート化と次代の水利用を切り拓く Energy & Utility Innovation!」を掲げ、同時開催展「ENEX2019」との共同企画「産業向け水処理ソリューション」の情報発信に取り組みます。当企画関連展示として28社・団体が、工場・施設における水処理課題、水資源・エネルギーの回収・再利用、環境負荷低減などの様々な水のニーズに対し、エネルギーとユーティリティの両面から需要家の課題解決を支援いたします。また、市場・サプライチェーン共にグローバル化が進む中、「ESG：環境 Environment、社会 Social、ガバナンス Governance」観点での企業活動は、日本企業にとっても関心が高まっており、企業の水リスクマネジメントの取組み支援を目的とした併催セミナーを実施いたします。

一方、人口減少社会が到来した中で厳しい諸課題を抱える日本の水道事業は、昨年12月6日に改正水道法が成立し、大きな転換期を迎えています。当展で前回より取り上げている「スマート水道メーター」は、水道事業の効率的な事業運営の実現や、利用者への新たなサービス・提供価値の創造に重要な役割を担うデバイスとして注目されています。今回も関連企業による展示やセミナーの実施により、官民連携、事業者間、電力・都市ガス・IT 関連企業など、様々な形でのネットワーキングとコミュニケーションの機会をご提供します。

本展は、「産業」「環境」「地域/社会インフラ」の3つの視点から、次代の水循環型社会実現に向けた、水供給・利用・管理のソリューション提供機会として貢献していくために、展示会の実施に取り組んでまいります。ぜひご取材ください。

-----【併催セミナープログラム】-----

▼「ESG 時代と企業の水リスクマネジメントのこれから」1月30日（水）10:15-11:25

『企業における水リスク管理の動向』 CDP プロジェクトマネージャー 岸岡 藍氏

CDP ウォーター2017 Aリスト企業による取組み事例① 『キリングループのバリューチェーンにおける水リスクの取組み』

キリン株式会社 CSV 戦略部 主務 深野 嘉康氏

CDP ウォーター2017 Aリスト企業による取組み事例② 『三菱ケミカルホールディングスグループの水リスク対応への取組み』

株式会社三菱ケミカルホールディングス 経営戦略部 KAITEKI 推進室 KAITEKI グループ マネジャー 藤井 宏行氏

▼第3回 JUVA セミナー 1月30日（水）13:00-14:00

『紫外線による水処理の現状と今後の展望 ～上下水道への適用における利点と課題、および新光源 LED について』

お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 教授 大瀧 雅寛氏

▼第5回雨水管理のスマート化戦略シンポジウム 1月30日（水）14:15-15:45

パネルディスカッション 『大規模広域豪雨に向き合う』

【登壇者】天野 雄介 氏 国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官

斎野 秀幸 氏 岡山市 下水道河川局 次長

東山 直 氏 舞鶴市役所 上下水道部 下水道整備課 浸水対策担当課長

服部 貴彦 氏 株式会社日水コン 下水道事業部 ビジネス・イノベーション部

▼スマート水道メーターの最新動向と各社取組 1月31日(木) 10:15-11:15

【講演団体・企業】公益財団法人水道技術研究センター、アズビル金門株式会社、Kamstrup A/S [デンマーク]、Sensus Japan 株式会社、東洋計器株式会社

-----【注目の出展者ピックアップ】-----

▼栗田工業株式会社 ※初出展 [小間番号：1F-16]

「水の最適化による究極の水循環社会」をテーマに、「Water Supply（供給）、Water Refining（改質）、Water Reclamation（回収）」を実現する同社独自のソリューションである、「純水供給サービス」や「再生水供給サービス」をはじめ、IoT を活用した最適な水処理管理システムなどを幅広くご紹介いたします。

▼スマート水道メーター関連展示 [小間番号：1H-25、1J-25、1M-23]

Itron Japan 株式会社、スマートメーターパビリオン(アズビル金門株式会社、Kamstrup A/S [デンマーク ※初出展]、Sensus Japan 株式会社、東洋計器株式会社)、メーターアライアンス [香港 ※初出展]

水道やガス向けの国内・海外メーターメーカー6 社が出展。データ分析サービス、自動検針システム、電子決済システムなど、水道事業体に向けた総合的なサポート・ソリューションや、メーターの OEM 製造支援など、各社のサービスをご提案します。

▼株式会社ポケット・クエリーズ ※初出展 [小間番号：1N-17]

出展製品：昨年 11 月販売開始の、東京電力ホールディングス株式会社との共同開発システム「QuantuMR（クワンタムアール）」「Mixed Reality※」技術を活用し、作業の迅速化・省力化、異常の早期発見による O&M 費用削減、ベテランの作業ノウハウ蓄積による、技術継承・人材育成への活用など、ライフライン系の第一線現場の様々な業務を支援・高度化を目的とした統合ソリューションです。水道・下水道事業や製造業など様々な業務への適用可能性をご提案します。

※Mixed Reality：現実の空間にデジタルな 3 次元情報を重ね合わせ、相互に作用させつつ可視化する技術

▼スタンレー電気株式会社 ※初出展 [小間番号：1D-20]

紫外光の殺菌技術で安全な水を世界へ。生活用水～産業用水まで、光のプロである同社が水殺菌用 UVリアクター（LED・CCL）で菌の無い社会の実現に貢献します。

出展製品：水殺菌用 UV-CCL リアクター<振動に強く、何度 ONOFF を繰り返しても寿命 20,000 時間で交換頻度が少ない>、冷陰極管型 UV ランプ (UV-CCL)<業界最長クラスの長寿命を実現>、深紫外 LEDデバイス ハイパワー<他のどの波長よりも高い殺菌効果を実現する 265nm、当波長で世界最高レベルの 50mW 出力達成 (※当社調べ)> など

-----【展示会開催概要】-----

★公式ホームページ：<https://www.interaqua.jp>

【名称】InterAqua2019 第 10 回国際水ソリューション総合展（通称：インターアクア）

【主催】株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

【会期】2019 年 1 月 30 日（水）～2 月 1 日（金）10:00～17:00 【会場】東京ビッグサイト 東 1 ホール

【規模】出展 81 社・団体/96 小間、来場者数 5 万名予定（※同時開催展含む）

【同時開催】電力・ガス新ビジネス EXPO2019、ENEX2019 第 43 回地球環境とエネルギーの調和展、nano tech2019 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 ほか当展を含む計 13 展開催

<本リリースに関するお問合せ先> InterAqua 事務局 担当：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 土田

TEL：03-5657-0757 E-mail：interaqua@jtbcom.co.jp